



ふれあいバスを通して環境を考える

10月2日 当別小学校

当別町地域公共交通活性化協議会が主催して、当別小学校5年1組の児童を対象にふれあいバスの取り組みを通して環境への理解を深めてもらう授業を実施しました。

町職員と北海道開発技術センターの職員が講師を務め、家庭で使われている食用油を燃料にふれあいバスが走っていることを説明したあと、実際にバスへ乗車して町内を巡りました。授業を通して児童は「ふれあいバスが環境のことを考えていることがわかった。乗り心地も普通のバスと変わらない」と驚いていました。



おいしく焼きあがったよ

10月19日 ふれあい倉庫

ふれあい倉庫のパン工房を利用した「スウェーデンパン焼き講習会」が、町とスウェーデン交流センターの共催で開催されました。

講習会には、町内外からパンに興味がある方10名が参加し、町内でスウェーデンパン作りの活動をするグループ「スピエレット」を講師に、窯の使い方から始め、パンの発酵、焼き上げの講習を受けました。昼食には自分で焼き上げたパンを試食し、スウェーデンの食文化を楽しんでいました。



石狩川エンデュランス馬術大会

10月19日 ビトエ中島ほか

馬のマラソン、石狩川エンデュランス馬術大会2008inとうべつが開催され、60・40・20kmの3競技とホーストレッキング20kmが行われました。24頭が出走し人馬一体となったレースが行われ、入賞者には当別をイメージしてスウェーデンの伝統工芸品ダークナ馬をかたどったトロフィー等が授与されました。

今年の第一回大会には、ボランティアスタッフとして町内や道外から参加があり大会を盛り上げました。実行委からは、当別の魅力発信のため、この大会をもっとPRして行きたいと今後期待する声がありました。